

2027年 学習院は創立150周年を迎えます。



Vol.109

April 1, 2026

学習院大学通信

Compass

新入生の皆さまへ



学長
遠藤 久夫

新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。皆さんがこれから過ごす4年間の大学生活は社会人となる一歩手前の重要な時期です。社会人となる準備の最終段階だといえます。ぜひ、充実した大学生生活を送ってください。

ところで皆さんがいずれ踏み出すことになる社会はどんな世界なのでしょうか。一言にいえば、これまで私たちが歩んできた道の延長線上にはない、極めて不確実で予測困難な世界だといえます。

そんな時代を生きる皆さんは、大学生としてどのように生活を送るべきでしょうか。学習院が掲げる教育目標である「広い視野」「豊かな感受性」「たくましい創造力」が重要なヒントになると思います。

「広い視野」とは二つの意味があります。一つは見る対象を広げること。海外の情勢に関する知見、世代の異なる人たちの価値観、異性の考え方、障害を持つ方が置かれている立場等、視野を広げることです。もう一つの意味は、視点を固定化しないことです。例えば、急速に普及している生成AI。これを「技術進歩」と見るか、「経済的・政治的ツールの変化」と見るか、あるいは「人間の創造性の変容」と捉えるか。視点が変われば、見える世界は一変します。複雑に絡み合う現代社会において、安易に対象や視点を絞りすぎず、多様性を深く理解することが、物事の本質を見抜くことなのです。

次に「豊かな感受性」です。インターネット等を通じて膨大な情報に容易にアクセスできます。しかし、画面越しの情報はパーソナルな「他人事」として通り過ぎてしまいます。ここで重要になるのが「感受性」、すなわち「共感する力」です。「広い視野」で得た多様な情報を、ただの知識に留めるのではなく、自らの心で深く感じ、共鳴させる。そうすることで初めて「他人事」が「我がこと」へと変わります。「我がこと」として捉えて初めて、それは自身の行動や選択の指針となり、自己成長へと繋がっていくのです。

三つ目は「たくましい創造力」です。これは前例のない不確実な社会において、「自らの人生を自らで切り拓いていく力」を指します。広い視野を持ち、世の中の出来事を「我がこと」として捉える。その認識を基盤にして、自らの生き様をデザインしていくこと。それこそが、「たくましい創造力」なのです。

さらに、もうひとつ付け加えたい力があります。それは「しなやかな強靱性」です。皆さんが近い将来漕ぎ出す社会には、予期せぬ困難や挫折が待ち受けているかもしれません。その時、必要なのはしなやかに復元する柔軟な強さです。広い視野を持ち、豊かな共感力で物事を捉える習慣がある人は、たとえ壁に突き当たっても、視野狭窄に陥ることはありません。多角的な視点から解決策を見出し、柔軟に立ち直ることができるはずです。

学習院大学での学びや生活の中で、これらの力を身に付け、皆さんの人生が豊かになることを心から願います。



学生センター所長
橋本 陽子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんがなぜ学習院大学を選んだのか、理由はさまざまかと思いますが、その選択は間違っていないと思います。学習院大学は都心にありながら緑豊かな広いキャンパスをもち、学生数も多くないことから、広いキャンパスで、豊かな自然に囲まれてゆったりとした学生生活を送ることができます。ぜひ、勉強の合間に、キャンパスを散策してください。自然が豊かなだけではなく、学内にさまざまな史跡があることがわかることでしょう。

本学の教員は、皆、研究熱心で、科研費(国の研究費)の獲得実績も高いレベルを誇っています。そして、優秀な職員が皆さんの学生生活のサポートをしています。分からないことや困ったことがあれば、所属学部・学科の教員、学生センター、学生相談室、ラーニングサポートセンターなどに、遠慮なく相談してください。蔵書が充実した最新の図書館や、快適な自習スペース、スポーツ施設も学習院大学が誇る施設です。運動部やサークル活動に対する支援も手厚く行われています。学習院大学を選んだ自分に誇りをもって、若い皆さんにとっては、とても大事な4年間を大切に過ごしてほしいと思います。

今、18世紀後半から20世紀にかけて西欧で築かれ、日本でも実現した、人々の自由が保障され、民主主義に基づき運営される国家という政治体制が自明のものではないことが明らかになりつつあります。自由を基礎とする資本主義経済も、格差が拡大するなかで、その弊害が顕著になっています。さらに、気候変動の影響が年々目に見えるものとなっています。とくに、日本の経済力の低迷は、デジタル化の遅れや超少子高齢化社会の進展も相まって、若い皆さんが明るい将来を描くことを難しくしているかもしれません。しかし、私の乏しい経験・知見の限りでも、日本は世界の中で、まだまだ豊かであり、安全で、平和で、恵まれた国であるといえると思います。学問や芸術が比較的、尊重される社会でもあると思います。皆さんは、安心して4年間、充実した毎日を送ってほしいと思います。

教員である私としては、やはり学生の皆さんにはしっかり勉学に励んでほしいと思います。学習院大学では、少人数のクラスが多数開講されています。ぜひ、分からないことがあれば、教員に積極的に質問し、確実に理解して、着実に勉強を進めてください。大学を卒業しても、社会の中で居場所を見つけるためには、一生、学び続けなければなりません。そのための基礎力を学生時代に培うことが必要です。

皆さんの学生生活が充実したものとなることを心から祈念するとともに、皆さんの学生生活を全力でサポートすることを教職員一同お約束いたします。



2026年4月、学習院大学に「国際文化交流学部」(新宿区・戸山キャンパス)誕生!

学習院大学は2026年4月、学習院女子大学との統合に伴い、6番目の学部として、新たに「国際文化交流学部」を開設しました。これに伴い新入生のほかに、学習院女子大学からの転学者を本学に迎えました(2~4年生)。これから新たな交流や活動が生まれることを期待しています。本学部は、学習院女子大学時と同様に、日本文化学科、

国際コミュニケーション学科、英語コミュニケーション学科の3学科で構成され、コンセプトは「日本を学ぶ、世界を知る、英語で伝える」。日本や海外の文化・社会について、幅広く学びながら英語力を高め、人間と文化への深い洞察力を身につけることで、相互理解を通じて国際社会に貢献する創造的リーダーの育成を目指します。

日本文化学科

文学・芸術・思想、民俗・歴史、現代社会、比較文化の4つの分野から日本文化を総合的にとらえ、広い知識と深い理解のうえにその伝統と特質を世界へ発信する力を培います。共通科目の中で茶道・香道や書道、有職故実といった伝統文化を理論と実践の双方から修得するなど、本学ならではの豊富なカリキュラムによりさらに教養の幅を広げることができます。また、留学生と共に学び、世界への発信に必要な語学力、情報処理能力など、高いコミュニケーションスキルを養います。

国際コミュニケーション学科

世界の多様な地域の文化や国際社会の構造を多角的・総合的に学び、よりよい国際社会の実現のため、異文化理解に基づいた良好な関係を築く能力を身につけます。国際関係、地域文化、英語圏文化の3つを軸に、歴史、政治、経済、法、開発、環境、メディアまで多くの分野を通じて、さまざまな国や文化が共存し、人類の諸課題のために協働する方法を探求します。分野を超えた広い視点を持つことで、自分が本当に掘り下げたいテーマに出会える学科です。

英語コミュニケーション学科

高度かつ実践的な英語運用能力と豊かな国際教養を備えた、グローバル社会で活躍できる人材を育てます。日本文化への理解のうえに、主要な国際問題や環境問題、経済・文化摩擦の解決に向けた取り組み等について国際人としての基礎知識を修得するとともに、専門演習(ゼミ)では英語でのディスカッション・ディベートを中心に展開。また2年次に全員が海外の提携大学へ半年間留学し、実践的英語力の深化・向上を図ります。

「学生生活の手引」について

学習院大学の新生および学習院女子大学から転学した学生には冊子を配布しているほか、本学ホームページからもPDFファイルで情報を取得することができます。目白キャンパス、戸山キャンパスでの学生生活に必要な情報をまとめているので、ご覧ください。



「第38回オール学習院の集い」開催のお知らせ

本院では、毎年4月に、学習院父母会、学習院桜友会および常磐会のご協力を得て「オール学習院の集い」を開催し、学生・生徒・児童・園児・教職員はもちろん、卒業生・父母の方々、さらには近隣にお住まいの方々の親睦と交流の場としてご好評を頂いております。

この催しは、春の一日、学習院のシンボルである桜のもと、世代を超えて親睦と交流の輪を広げ、学習院との絆をより深めていただくとの趣旨で実施しているものです。

皆さまに笑顔で目白の杜にお集まりいただけるよう、準備を進めてまいりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

【日時】令和8年4月12日(日)

9:30 ~ 16:00(雨天決行)

【会場】学習院目白キャンパス(豊島区目白1-5-1)

※強風等の悪天候により、やむを得ず、中止となる場合がございます。中止となる場合、学習院ホームページにてお知らせいたします。

創立150周年記念プロジェクト「Wish for Tomorrow」

皆さんは、本院出身の世界的アーティストで平和活動家のオノ・ヨーコ氏をご存じでしょうか。名前は知らなくても、伝説のロックバンド「ザ・ビートルズ」や名曲「Imagine」を作詞・作曲した「ジョン・レノン」という名前をご存じの方も多いと思います。オノ・ヨーコ氏は、故ジョン・レノン氏と共に、音楽やアートを通して「平和」を世界中に発信してきた人物です。

創立150周年記念事業の一環として行われた「Wish for Tomorrow」は、オノ氏が世界各地で続けてきた参加型インスタレーション「ウィッシュ・ツリー」からヒントを得て企画しました。インスタレーションとは、空間そのものを使って、観る側も参加するアートです。この企画を第4回記念事業「講演会」にあわせて実施し、参加者それぞれが平和への想いや未来への夢などを願い札に書き込み、「結びの木」に託しました。



「Wish for Tomorrow」結びの木

集められたメッセージは、後日アイスランドにある「イマジン・ピース・タワー」へ送り届けました。このタワーは、オノ氏が亡きジョン・レノン氏を追悼して制作した公共芸術作品で、100万を超えるメッセージが保管されています。世界中から集まったメッセージをもとに、毎年、夜空へ向かって光の柱が立ち上がります。その一筋の光には、一人ひとりの願いが込められ、平和への想いが目に見える形として表現されています。本院で生まれたメッセージも、光の一部として世界へ。私たちの想いが国境を越えてつながっていく、雄大で浪漫あふれるプロジェクトとなりました。

集められたメッセージは、後日アイスランドにある「イマジン・ピース・タワー」へ送り届けました。このタワーは、オノ氏が亡きジョン・レノン氏を追悼して制作した公共芸術作品で、100万を超えるメッセージが保管されています。

世界中から集まったメッセージをもとに、毎年、夜空へ向かって光の柱が立ち上がります。その一筋の光には、一人ひとりの願いが込められ、平和への想いが目に見える形として表現されています。



イマジン・ピース・タワー (アイスランド・レイキャビク)

学生の表彰について

※学年は令和7年度時のものとなります

学習院大学課外活動優秀団体・優秀者

令和8年2月25日(水)に西5号館にて、学習院大学課外活動優秀団体・優秀者表彰式が行われました。この表彰は、平成23年度より運動部常任委員会、文化部常任委員会および文化系同好会常任委員会の合同で選出し、大会・コンクールで優秀な成績を収めた団体および個人等が対象となります。

運動部	<p>■最優秀選手賞 アイススケート部ホッケー部門 上山 史広(経済学部 経済学科 4年) ・関東大学アイスホッケーリーグ3部最優秀選手賞</p> <p>■最優秀団体賞 合気道部 ・第64回全国学生合気道演武大会 連盟賞</p> <p>■優秀選手賞 サッカー部 小林 千紘(経済学部 経営学科 3年) ・第3回関東大学サッカーリーグ東京・神奈川一部リーグ得点王(20ゴール)</p> <p>アーチェリー部 望月 絵(経済学部 経済学科 1年) ・2025年関東学生アーチェリー新人個人選手権大会リカーブ30m女子未経験者4位</p> <p>陸上競技部 矢沢 真太郎(経済学部 経営学科 2年) ・第36回関東学生新人陸上競技選手権大会男子5000m3位入賞</p> <p>■優秀団体賞 硬式庭球部男子 ・2025年関東大学テニスリーグ4部昇格 硬式野球部 ・2025年度東都大学野球連盟 3部春季リーグ戦 2位</p>
文化部	<p>■文化活動優秀団体賞 スカイサウンズ・ジャズオーケストラ部 ・The 56th YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST 第3位 優秀賞 受賞</p> <p>■文化活動優秀個人賞 書道部 寺本 乃和 ・第76回毎日書道展 U23 新説賞受賞</p>
文化系同好会	該当なし



履修について



学生センター教務課

履修手続きについて

(1) 履修の計画

- 履修要覧(自身の対象年度のもの)、シラバス等をよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。
- 履修登録が完了するまでは、履修を希望する科目に自由に出席することができますが、履修者を制限している場合があるので、「シラバス」「講義連絡」を必ず確認してください。

(2) 履修登録

履修を希望する授業科目について、履修登録期間内に大学ポータルサイト(G-Port)上で登録を行います。なお、事前に登録手続きが必要な科目(外国語科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等)については、必ず科目ごとに指定されている手続きを経たうえで、履修登録しなければなりません。また、他キャンパス、他大学の科目を履修する際は移動時間に留意してください。

(3) 履修修正

やむを得ない事情がある場合は、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正(追加および削除)の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正することができません。

(4) 履修登録科目の確認

上記(2)および(3)終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修確認」画面で確認してください(同画面は出力し必ず保管すること)。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5) 履修取消

履修修正期間後は、原則として履修の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、履修取消期間内に限り、登録科目の取消(当該科目をGPAの算出から除外)が可能です。

なお、履修取消対象外科目は履修の取消ができません。履修取消対象外科目は、4月初旬にG-Portでお知らせしています。

◎各種日程や詳細は学年暦および履修関連資料(G-Portキャビネットに保管)をご確認ください。

教職課程事務室

目白キャンパスの中・高教職課程履修希望者へ

4月に「令和8年度中・高教職課程説明会」をオンデマンド配信します。詳細はG-Portでお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生(令和8年4月入学者)および新たに教職課程履修を希望する方はお知らせを確認してください(教育学科を除く)。

■配信開始日 4月1日(水)

■配信方法 YouTubeによるオンデマンド配信

- *お知らせはG-Portの「キャビネット一覧」に掲載しています。キャビネット一覧→[大学01]学生向け資料→②履修・成績→■目白・教職課程
- *他大学等で学籍を持ったことのある学生は、入学後すぐに教職課程事務室に入室してください。
- *専修免許状取得希望者(大学院生)は、入学後、直ちにG-Portおよび掲示を確認し、教職課程事務室に相談してください。
- *状況により変更等が生じた場合は、G-Portでお知らせするので必ず確認してください。

国際文化交流学部事務室

戸山キャンパスの中・高教職課程履修希望者へ

4月に「令和8年度教職課程ガイダンス」を対面で実施します。詳細はG-Portでお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生(令和8年4月入学者)および新たに教職課程履修を希望する方はお知らせを確認してください。

■日 時 4月1日(水) 16:30 ~ 17:30

■開催場所 戸山キャンパス 2号館223教室

- *お知らせはG-Portの「キャビネット一覧」に掲載しています。
- *他大学等で学籍を持ったことのある学生は、入学後すぐに国際文化交流学部事務室に入室してください。
- *状況により変更等が生じた場合は、G-Portでお知らせするので必ず確認してください。

司書資格の取得を希望する方へ

国際文化交流学部(戸山キャンパス)で開設されている司書課程科目を履修することにより、司書の資格を取得することができます(全学部生・大学院生履修可)。

司書課程科目の履修を希望する方で、昨年度以前に履修したことがない方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■日 時 4月3日(金)、4月4日(土)16:00 ~ 17:30

- *4月3日(金)は主に学部2年生以上、4月4日(土)は主に学部1年生が対象ですが、内容は同じです。

■開催方法 オンライン(ID・パスワードはG-Portでお知らせします)

- *すでに司書課程科目を履修している方は、あらかじめ出席する必要はありません。
- *詳細は、G-Portの「キャビネット一覧」に資料を掲載しておりますので、参照してください。

目白キャンパスで開講する1学期の「情報リテラシー」履修について

法学部・経済学部・文学部・理学部・国際社会科学部の1年生の学生は、学部・学科ごとにクラス分けされています。必ず、指定されたクラスを履修してください。

指定されたクラス以外を履修した場合、単位が認められません。1年生以外の学生は、一般向けのクラスを履修してください。

なお、戸山キャンパスの「情報リテラシー」は目白キャンパスとは別科目として扱われます。詳細は履修要覧を参照してください。

データサイエンスプログラムについて

学習院大学のデータサイエンスプログラムは、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(MDASH)」の「リテラシーレベル^{※1}」と「応用基礎レベル」の認定を受けています。「応用基礎レベル」は2023年度以降の入学向け「データサイエンス副専攻^{※2}」と同じ要件で取得できます。情報科目の中から所定の科目群を修得すると、大学のメールアドレス宛てに受領手続きの案内が送られ、オープンバッジ(修了証)を取得することができます。オープンバッジは、学習成果のデジタル証明書で、就職活動や転職時にもスキルの証明として活用できます。詳しくは、右記2次元コードでご確認ください。



※1 リテラシーレベル:国際文化交流学部については、学部独自の「リテラシーレベル」のプログラムが用意されています。詳細は学部のガイダンスをご確認ください。不明点がある場合は、サポート担当(戸山キャンパス2号館1階サポートセンター情報科目:gwc-info@gakushuin.ac.jp)にお問い合わせください。

※2 データサイエンス副専攻:国際文化交流学部については、2026年度以降の入学から副専攻プログラムを取得できるようになります。ただし、MDASHの「応用基礎レベル」については、入学年度にかかわらず取得可能です。

「学芸員」とは、博物館や美術館等においてさまざまな資料の収集や保管、展示、調査研究等に当たる専門職員のことをいいます。

令和8年度 館園実習 事前ガイダンスの実施について

■令和8年度に「博物館実習」を履修中の学生を対象として、下記のガイダンスを開催します。該当者は必ずこのガイダンスに出席したうえで、所定の手続きを行ってください。

■日 時 5月7日(木)15:30～(終了予定16:30)

■場 所 教室未定

※授業・教育実習期間中等の事情で、やむなくガイダンスを欠席する場合には、必ず事前に学芸員課程事務室へ届け出をすること。

※このガイダンス日以前に館園での実習が始まる学生は、事前に個別のガイダンスを行います。該当者には、事務室から個別連絡があることで、注意しておくこと(個別のガイダンスを受けた場合は、あらかじめ上記のガイダンスに出席する必要はありません)。

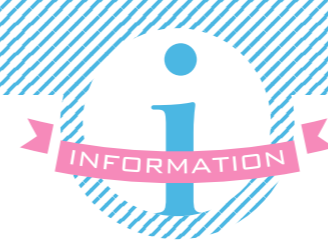
※ガイダンス・履修手続きを事前の連絡なく欠席した者は、履修資格を失うことになります。

学習院大学は博物館と連携しています

学習院大学では、学内に博物館指定施設である霞会館記念学習院ミュージアムを設置するほか、科学技術や美術・歴史等に対する皆さんの関心を高めることを目的として、学外の博物館と下記の連携を結んでいます。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧でき、一部特別展企画展が割引になる等、さまざまな特典があります。連携や特典についての詳細は、学内担当部署である学芸員課程のホームページ(<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/curator/>)や、各館ホームページの連携専用ページをご確認ください。

【連携名称と対象となる博物館】

- 国立科学博物館大学パートナーシップ → 国立科学博物館
- 東京国立博物館キャンパスメンバーズ → 東京国立博物館
- 東京都歴史文化財団パートナーシップ → 江戸東京博物館・江戸東京たてももの園・東京都写真美術館・東京都現代美術館 ほか
- 国立美術館キャンパスメンバーズ → 東京国立近代美術館・国立西洋美術館・国立新美術館・国立映画アーカイブ・国立工芸館



国際センターオリエンテーション

【留学・国際交流全般】

国際センターの紹介と本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報、短期研修についての説明会を下記の通り開催します。留学を考えている学生の皆さんは出席してください。2年生以上の出席も歓迎します。

▶日時:4月10日(金) 10:00～11:00

▶場所:西5号館B1教室(地下)
戸山キャンパス222教室(同時配信)

国際センターオリエンテーション

【協定留学プログラム・語学試験(英語)】

協定留学プログラムの基本的な情報についての説明と、英語で留学する場合に必要なTOEFLおよびIELTSの説明を行います。2年生以上の出席も歓迎します。

▶日時:4月10日(金) 13:00～14:30

▶場所:西5号館B1教室(地下)
戸山キャンパス222教室(同時配信)

協定留学プログラム(1年～1学期間)

本学の海外協定校へ1年間(一部の大学は1学期間)、協定留学生として派遣するプログラムです。プログラムの内容は派遣先により異なりますが、一部を除いて派遣先での学費が免除となります。また、派遣先で修得した単位の認定を申請することができます。

▶留学先:第1期(アジア・オーストラリア)
第2期(アジア・欧米)

▶出願:年2回(第1期:6月頃、第2期:11月頃)

▶選考:書類選考および面接選考

※第1期の募集要項は、5月中旬頃、国際センターホームページ、G-Port等で公示します。

・協定留学プログラム説明会[5月下旬予定]

・留学フェア[6月予定]

外国人留学生オリエンテーション

在留資格「留学」の新入生(外国人留学生)を対象にしたオリエンテーション(在留資格、授業料減免、奨学金等)を、下記の通り行います。該当の新入生で欠席した場合は国際センターへ申し出てください。

▶日時:4月2日(木)15:15～16:15

▶場所:中央教育研究棟302教室

海外短期研修プログラム

国際センターおよび一部の学部学科では、夏春の長期休業期間中、海外短期研修を実施しています。令和8年度の夏季プログラムについては、以下を予定しています。詳細については国際センターホームページ、G-Port等でお知らせしますので、確認してください。

研修先	募集定員	研修期間
イギリス オックスフォード大学 Jesus College(CIE Oxford)★	24	17日間
台湾 淡江大学★	15	3週間
アメリカ カリフォルニア大学サンディエゴ校★	15	25日間
イギリス ヨーク大学★	30	3週間
ドイツ フライブルク大学★	19	4週間
韓国 東国大学校	15	2週間
スペイン アルカラ大学	10	3週間

★印の研修プログラムは、単位修得が可能です。詳細は、<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/shorttermprogram/>をご覧ください。

※学部学科主催のプログラムについては、各事務室にお問い合わせください。

令和8年度の基礎教養科目について

国際センターでは、海外の言語・文化・社会等についての知識を深める授業を基礎教養科目として開講しています。

受講希望者は、本年度のシラバスおよび、各学部・学科の履修規定を確認してください。

講義名	開講期間
海外フィールド研修Ⅰ:欧州研究	集中(通年)
海外フィールド研修Ⅱ:東アジア研究	集中(通年)
海外フィールド研修Ⅲ:北米研究	集中(通年)
海外語学研修:英語/フランス語/ドイツ語	集中(通年)
国際社会と日本	第2学期
多文化共修Ⅰ	第1学期
多文化共修Ⅱ	集中(通年)
Japan Studies I: Politics and Public Policy	第2学期
Japan Studies II: Japan and the World	第1学期
Japan Studies III: Contemporary Japan and Society	第1学期
Japan Studies IV: Art, Culture and Communication	第2学期





★は2026年度協定留学プログラム募集先大学

国際センター

新たに協定を締結しました

1. イギリス・リーズ大学★

創立年:1904年
所在地:Leeds,United Kingdom
学生数:37,000
主な学科:Business, Management,Education,Law,
Humanities,Languages,Mathematics,Chemistry

2. フランス・西部カトリック大学★

創立年:1875年
所在地:Angers,France
学生数:13,000
主な学科:Law,Economics,Management,
Humanities and Social Sciences,Education

3. ドイツ・ミュンヘン大学★

創立年:1472年
所在地:Munich, Germany
学生数:52,900
主な学科:Law,Language and Literature,Social Sciences,
Economics,Philosophy,Physics,Chemistry

4. イタリア・ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学★

創立年:1868年
所在地:Venice,Italy
学生数:23,000
主な学科:Economics,Humanities Environmental Science,
Management,Philosophy,
Asian and North African Studies

5. チェコ・パルツキー大学★

創立年:1573年
所在地:Olomouc,Czech Republic
学生数:22,000
主な学科:Arts,Theology Education,Law,Science,
Medicine,Health Sciences

6. ポーランド・ワルシャワ大学★

創立年:1816年
所在地:Warsaw,Poland
学生数:36,300
主な学科:Law,Economics,Sciences,Oriental Studies,
Management,Chemistry,Education,History

7. エストニア・タリン大学★

創立年:2005年
所在地:Tallinn,Estonia
学生数:7,000
主な学科:Asian studies,History,Law,
International relations,Political science,
Economics,Crossmedia

8. ルーマニア・ブカレスト大学

創立年:1864年
所在地:Bucharest,Romania
学生数:32,000
主な学科:Humanities,Sciences,Law,Social Sciences,
Business,Theology

9. 韓国・誠信女子大学★

創立年:1936年
所在地:Seoul,Korea
学生数:10,013
主な学科:Japanese Language Literature and Culture,
Education,Law,Political Science

10. 韓国・梨花女子大学★

創立年:1886年
所在地:Seoul,Korea
学生数:22,000
主な学科:History,Philosophy,Education,
Political Science&International Relations,
Economics,Mathematics,Physics

11. 台湾・実践大学★

創立年:1958年
所在地:Taipei & Kaohsiung,Taiwan
学生数:12,000
主な学科:Business Administration,
Marketing Management,
Applied Foreign Languages,Design

12. 台湾・静宜大学

創立年:1932年
所在地:Taichung,Taiwan
学生数:11,000
主な学科:Science,Foreign Language and Literature,
Humanities and Social Sciences,Business

13. 台湾・国立高雄大学★

創立年:2000年
所在地:Kaohsiung,Taiwan
学生数:6,000
主な学科:Humanities and Social Sciences,Law,
Management,Science,Engineering

14. ベトナム・フエ大学外国語大学

創立年:2004年
所在地:Hue city,Vietnam
学生数:5,000
主な学科:Japanese Language Studies,
International Studies,
English Language Studies

15. ラオス・ラオス国立大学

創立年:1996年
所在地:Vientiane, Lao
学生数:26,673
主な学科:Economics & Business Management,
Social Sciences,Natural Sciences,
Law & Political Sciences,
Language Education

16. アメリカ・ボーリンググリーン州立大学

創立年:1910年
所在地:Bowling Green,Ohio,United States
学生数:20,000
主な学科:Education,Business,Arts,Economics,
Mathematics,Asian Studies,Management

17. アメリカ・ミズリ南部州立大学

創立年:1937年
所在地:Joplin,Missouri,United States
学生数:4,100
主な学科:Management,Mathematics,Chemistry,
History,Psychology,
International and Political Affairs

18. アメリカ・カリフォルニア大学デービス校

創立年:1959年
所在地:Davis,California,United States
学生数:40,032
主な学科:Letters & Science,Education,Law,
Management,Biological Sciences

19. アメリカ・ウェストアラバマ大学

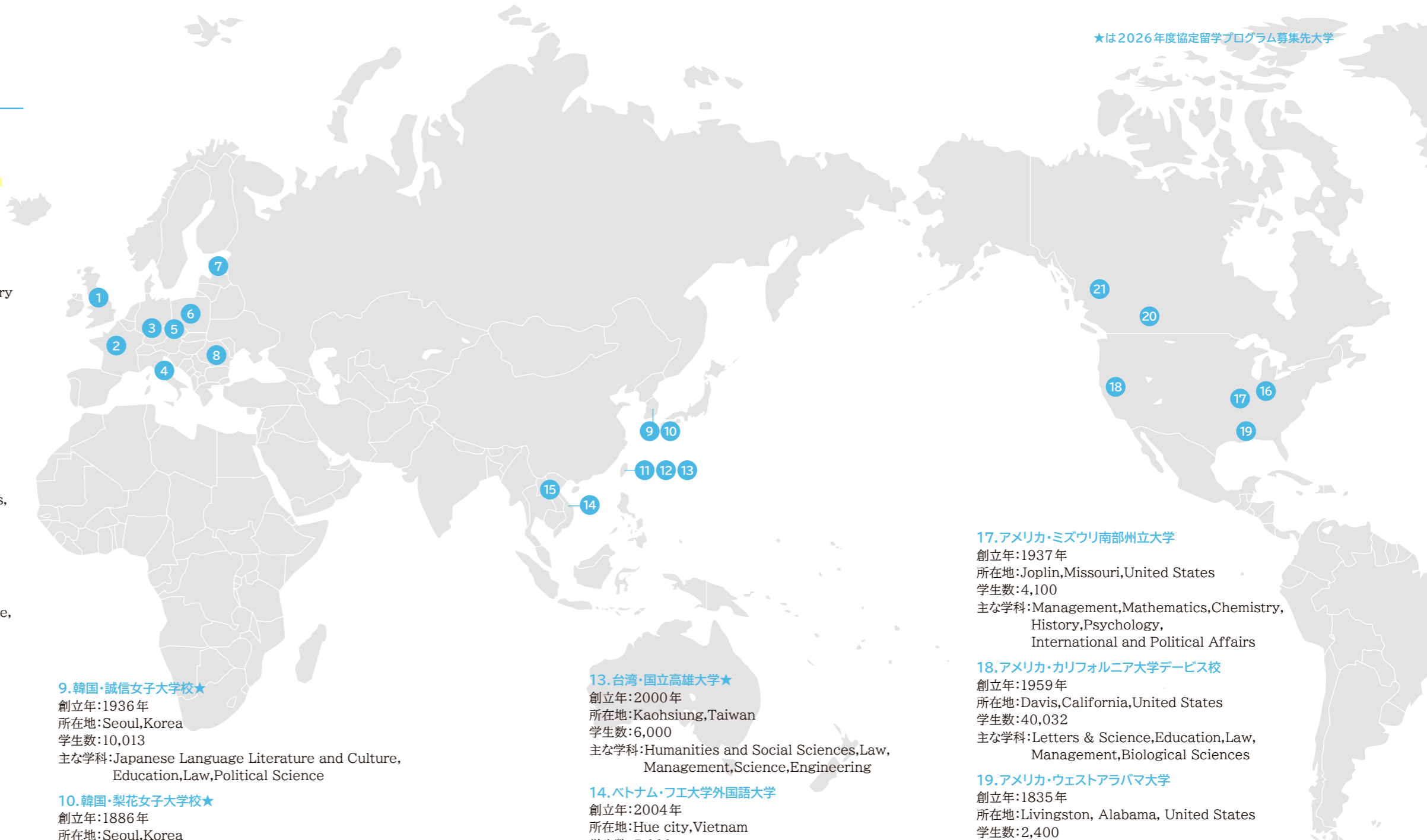
創立年:1835年
所在地:Livingston, Alabama, United States
学生数:2,400
主な学科:Business and Technology,
Liberal Arts, Natural Sciences and
Mathematics,Nursing

20. カナダ・レスブリッジ大学★

創立年:1967年
所在地:Lethbridge,Alberta,Canada
学生数:8,000
主な学科:Arts & Science,Business,Education,Fine Arts

21. カナダ・ノーザン・ブリティッシュ・コロンビア大学

創立年:1990年
所在地:Prince George, British Columbia, Canada
学生数:3,600
主な学科:Business and Technology, Liberal Arts,
Natural Sciences and Mathematics,
Nursing:Human and Health Sciences,
Indigenous Studies, Social Sciences and
Humanities, Science and Engineering,
Business and Economics, Medical Sciences





国際センター

海外留学のための奨学金について

■学習院大学海外留学奨学金

留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的とした奨学金です。

- ▶出願条件:「留学願」が承認されている者または承認されることが見込まれる者等
- ▶奨学金額:1名あたり年間40万円以内(給付)
- ▶採用予定人数:年間延べ150名程度
- ▶選考方法:書類選考

■学習院大学語学能力試験受験の助成

留学に必要な語学能力試験を受験した学生を対象に、助成金を支給しています。

- ▶出願条件:留学のための語学能力試験を受験した者
- ▶奨学金額:1.2万円以内(給付、試験により異なる)
- ▶採用予定人数:年間100名程度
- ▶選考方法:書類選考

※今年度の詳細については、G-Portでご確認ください。

■その他の奨学金・助成

- 学習院大学海外短期研修奨学金
- 大学院生の国外における研究発表援助

それぞれの奨学金の詳細な募集要項等については国際センターホームページおよびG-Port等で確認してください。

IELTS 対策講座・TOEFL 対策講座の開講について

国際センターでは、主に英語圏や世界各国への英語での留学希望者の支援を目的とした「IELTS 対策講座」および「TOEFL 対策講座」を開講します。IELTS 対策講座では、IELTS のスコア取得に必要な指導を、ブリティッシュ・カウンシル公認講師により受けることができます。また、TOEFL 対策講座は、スピーキングとライティングに特化した学習になります。

今年度の受講等の詳細については、国際センターホームページ、G-Port等をご確認ください。

フェアウェルセレモニーを実施しました

2026年1月30日(金)に、この学期をもって留学期間終了となる協定留学生のフェアウェルセレモニーを実施しました。修了証の授与式の後、帰国する留学生からのスピーチが行われ、学習院での留学生活で、さまざまな思い出をつくることのできたことを話してくれました。当日は、彼らのバディや日本語講師らが集まり、別れを惜しんでいました。



国際センターホームページのご案内

国際センターでは、留学、海外研修、国際交流に関する各種プログラム、キャンパス内国際交流イベント、奨学金や助成金等の情報を、国際センターホームページ、G-Port等を通してできるだけ分かりやすく、随時お知らせしていきます。

ホームページに在学生向けの留学に関する情報ページがあります。アクセスに必要なIDおよびパスワードは国際センターおよび国際文化交流学部事務室(戸山キャンパス)に掲示しています。

留学や国際交流に関心がある方は、まずは下記にアクセスしてみてください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>
(日本語)

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/en/global/>
(English)

また、X(旧Twitter)でも国際センター主催イベントの告知や実施状況の報告をしています。

https://x.com/gakushuin_ic

学生センター教務課

学籍関係の手続きについて

休学・退学・留学等の願出は、事前の提出が必要です。教務課に早めに相談のうえ、手続きをしてください。

また、保証人を変更する場合は教務課窓口(戸山キャンパスの学生は学部事務室でも可)で、本人住所・保証人住所を変更する場合はG-Portで速やかに手続きをしてください。

(参考/大学ホームページ) <https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/procedure/>

履修・成績状況確認用保証人アカウントについて

学習院大学では、学部生の保証人の方を対象として、本学ポータルサイト「G-Port」を使って学生の履修状況および成績情報を提供するため、保証人専用アカウントを発行しております。

アカウントの概要は以下の通りとなりますので、必要に応じてご利用くださいますようお願いいたします。

■ログイン方法

新1年生については6月下旬よりログイン可能です

G-PortログインURL:https://g-port.univ.gakushuin.ac.jp/campusweb_gk/top.do

※学部2年生以上の学生の保証人の方で、すでに初期パスワードから変更済みの場合は、引き続き変更後のパスワードをお使いください。なお、パスワードを忘れた場合は再発行が必要となりますので、本記事右下のお問い合わせ先までご連絡ください。

※このアカウントの発行は学部学生の保証人の方のみが対象となります。大学院生の保証人の方は対象外となりますので、ご了承ください。

※卒業に必要な要件は、以下に掲載される「履修要覧」でご確認ください。

履修要覧掲載先URL:<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/youran/>

■今後のスケジュール

第1学期:履修登録確定時期→4月末、成績発表日→9月上旬 第2学期:履修登録確定時期→10月初旬、成績発表日→3月下旬

※詳細なスケジュールにつきましては、本学ポータルサイト「G-Port」を通じて学生宛てに通知いたしますので、学生ご本人にご確認くださいようお願いいたします。

■G-Port保証人アカウント使用方法



①ユーザーIDと初期パスワードを入力

②「現在のパスワード」に初期パスワードを入力、新しいパスワードを2カ所、入力
※新しいパスワードは、3文字以上32文字以下、英字/数字/記号のうち2種以上を使用

③左上のメニューバー「履修・成績照会」(四角枠部分)にカーソルを合わせ、下に現れるメニューボタン(赤丸部分)をクリック

④「履修情報」「成績情報」をクリックして、当該学生の情報を確認

◇本件お問い合わせ先/学生センター教務課 成績担当03-5992-1453

情報システム統括部情報システム統括課

学内のコンピュータの利用について

1.学部学生の場合

学習院大学内のコンピュータを始め、学内無線LAN、学習院メール等の情報サービスは、入学時より利用できます。これらのサービスは学術・教育目的で提供されており、適切な利用が求められます。情報サービスの利用にあたっては、情報セキュリティや他者への配慮が不可欠です。利用方法や注意事項については、ICTサポートのWebページ(<https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/joho/support/>)を必ずご確認ください。不適切な利用が確認された場合、学則による処罰の対象となる場合があります。

2.転部・転科をした学生の場合

メールアドレスと学習院大学内のPCにログインするIDが転部・転科後の学籍番号に切り替わります。あわせて新しいパスワードが発行されます。

転部・転科前の学生証を持参のうえ、学生センター教務課(中央教育研究棟1階)で手続きを行い、新しい学生証と新しいパスワードを受け取ってください。新しいパスワードを受け取ったら速やかにデータ移行や、外部サイト等に登録しているメールアドレスの変更を行ってください。

移行・変更方法はICTサポート窓口(中央教育研究棟1階)に問い合わせてください。

3.大学院生の利用について

令和8(2026)年度新入学生は学生センターオリエンテーションで説明します。それ以前の入学者はICTサポート窓口(中央教育研究棟1階)にお問い合わせください。



学生センター学生課

令和8年度 奨学金新規募集説明会について

新規に奨学金の申請を希望する学生に対し、奨学金全般の説明を行います。

対象学生(再入学者を含む)	開催日時	開催場所
全学部生	4月9日(木) 9:30~11:00	創立百周年 記念会館
大学院生・法科大学院生	4月9日(木) 16:00~17:00	

■日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)を希望する学生

上記説明会でのみ申請書を配布します。希望者は必ず出席してください。やむを得ず説明会に参加できない場合、学生センター学生課奨学金窓口(目白キャンパス)または国際文化交流学部事務室(戸山キャンパス)で資料を受け取り、説明会当日の動画を視聴し、申請手続きを行ってください(説明会当日の動画はオンデマンド配信予定です)。

■学内奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「奨学金の手引-2026年度版-」を配付します。希望者は必ず出席してください。

■学外奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で申請について説明を行います。希望者は必ず出席してください。

■現在「日本学生支援機構奨学金」給付・貸与中の学生

令和8年度も同奨学金の継続のみを希望する場合は、出席の必要はありません。今回の説明会は新規申請者を対象とするものです。

■高等教育の修学支援新制度 (多子世帯への授業料無償化を含む)を希望する学生

本制度は、「日本学生支援機構 給付奨学金」に採用されることで授業料等減免制度も併せて認定されます(給付奨学金の申請時に、授業料等減免制度の申請も必要となります)。

令和7年度から、対象範囲の拡大に伴い、多子世帯の学生等に対する大学等の授業料・入学金の無償化等の支援が開始されました。「多子世帯への授業料無償化」は本制度に該当します。

東洋文化研究所

閲覧室の利用案内

東洋文化研究所は東アジアの法学・政治学・経済学・教育学・言語学・歴史学・文化人類学などさまざまな分野を学際的に研究しています。また、中国・朝鮮半島を中心とした東アジアに関する資料を豊富に所蔵していますので、東アジアに関連したゼミ発表やレポート作成、論文執筆の際の助けになるはずですよ。気軽に閲覧へお越しください。

▶開室時間:月~金 9:30~16:30
土 9:30~11:30

▶所 在:北1号館 4階 東洋文化研究所

▶ホームページ:

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

2026年度の 研究プロジェクトについて

東洋文化研究所では、学内外の研究者による研究プロジェクトを行っています。2026年度に活動する東洋文化研究所の一般研究プロジェクトは以下の通りです(カッコ内は代表研究員)。

1. 日印の文化的補完性に基づく日印文化交流の新たな展開(白田由香利[経済学部・教授])
2. 東アジア旧植民地における「教育会」の形成と展開(須田将司[文学部・教授])
3. 空気を読む(KWY)能力の可視化:KWY尺度の開発と東アジア地域への応用可能性の探求(金素延[国際社会科学部・教授])

基礎教養科目「アジアを学ぶ」を 第1学期に開講します

第1学期に基礎教養科目「アジアを学ぶ」を開講し、東洋文化研究所の研究成果を学生の皆さんへ紹介します。水曜2限に授業を行う予定です。本授業では学生の皆さんがレポートや卒業論文で中国や朝鮮を中心とする東アジアを取り上げる際の助けとなるよう、東アジアの歴史・地理に関する基礎知識を講義するほか、本学所蔵の東アジア関係資料(中国の古典籍や近代朝鮮の資料など)の探し方や利用方法について調査実習を行う予定です。

史料館/霞会館記念学習院ミュージアム

令和8年度春季特別展 Part1「Re:辻邦生—いま、ふたたび 作家に出会う」

- ▶会期:令和8年(2026)3月14日(土)~5月16日(土)
- ▶開館時間:10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ▶休館日:日曜・祝日、5月3日(日)~6日(水)
※3月20日(金・祝)、4月12日(日)は開館

1960年代から1990年代にかけて文学界に足跡を残した作家・辻邦生(1925~1999)は、本学文学部フランス文学科(現フランス語圏文化学科)教授として長く教鞭をとりました。辻の生誕100年を記念し、2期にわたってその人となりと作品世界を紹介します。Part1では、旧制松本高等学校時代の戦時下の日記、パリ留学中の手記やスケッチ、文壇デビューへつながる創作ノート、さらに代表作の自筆原稿など、多様な資料から作家の歩みをたどります。

本展の見どころ

- ① 初公開 100冊の日記『JOURNAL』
旧制高等学校時代から最晩年まで書き続けられた日記全100冊を公開。
作家の思考と創作の軌跡をたどります。
- ② 〈描く〉作家——“MANGUA”の世界
美術史研究者の妻・佐保子と描き交わした300点以上のイラストを紹介。
ことばとは異なる、もう一つの表現世界に触れます。
- ③ 書斎と書棚の再現
書斎机や愛用品、蔵書の一部を復元。
物語が生まれた創作空間を体感できます。
- ④ 著名人コメント×著作年譜×作品ブース
探検家・角幡唯介氏、ライフネット生命保険(株)創業者・出口明氏、小説家・桜庭一樹氏、小説家・松岡圭祐氏、本学哲学科・京谷啓徳教授の推薦コメントを紹介。
代表作品とあわせ文学世界の広がりを示します。



辻が携行したパリ俯瞰地図(1957年)

特別企画展 「伊勢の名刹 専修寺 —寺宝からみる 公家文化」

- ▶会期:令和8年(2026)5月22日(金)~6月13日(土)
- ▶開館時間:10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ▶休館日:5月31日(日)、6月7日(日)
※5月24日(日)は開館

三重県津市に所在する真宗高田派本山専修寺は、親鸞の教えを受け継ぐ浄土真宗の寺院です。江戸時代以降は、皇族や公家の子弟が住持を務める門跡寺院としての格式を誇ってきました。専修寺には、宗祖・親鸞の真筆をはじめ、京都の公家文化を今に伝える未公開の美術品が数多く所蔵されていますが、その全貌はまだまだ明らかになっていません。

本展では、本学が実施中の調査によって見いだされた新発見の美術工芸品などを通じて、門跡寺院がはぐくんできた豊かな文化の一端をご紹介します。

本展の見どころ

- ① 学習院大学の悉皆調査で判明した、新発見の絵画、工芸品を一堂に展覧!
- ② 寺外初出品の阿弥陀如来像、重要文化財の「親鸞聖人絵伝」を特別公開!
- ③ 皇室、将軍家から下賜された品々により、門跡寺院「専修寺」の歴史を検証!

イベント

会期中は、文学部哲学科の教員、調査に参加した学生、卒業生によるギャラリートークを実施します(詳細は、史料館/霞会館記念学習院ミュージアムのホームページを参照)。



桐鳳凰蒔絵書棚 江戸時代・19世紀 専修寺蔵

※入館無料です。

【お問い合わせ先】史料館/霞会館記念学習院ミュージアム TEL:03-5992-1173 Mail:arch-off@gakushuin.ac.jp

令和8年度学費納入について

令和8年度第1期分の学費納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定および納付期限は、下記の通りです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

▶ 発送時期: 令和8年4月中旬

▶ 納付期限: 令和8年4月30日(木)

◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。

◎年額を納付することもできます(第1期分のみ振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします)。

◎在学生で国の「高等教育の修学支援新制度」の授業料等減免制度利用者の方には、4月末に発送予定です(納付期限は振込依頼書にてご確認ください)。

◎令和8年度入学者で国の「高等教育の修学支援新制度」の予約採用者の方は、7月に発送予定の振込依頼書にて金額をご確認のうえ、納付してください。新入生の学費一覧表は本誌には掲載していないため、学習院ホームページにてご確認ください。

※それ以外の新入生の方は、入学手続き時に第1期分学費を納入いただきます。

第2期分学費については、7月発行のCOMPASSに掲載いたします。

学費一覧表

(単位 円)

区分	項目	入学年度	合計	分納額・分納期		※在籍料	授業料			※研究 実験費	※施設 設備費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新聞代	※ 学会費	
				第1期	第2期		※第1期	第2期	計							
大 学	法学部	H29~R3	1,040,300	697,300	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500	2,500	
		R4~R5	1,060,300	732,300	328,000	—	* 448,000	328,000	776,000		270,000	5,000	6,300	500	2,500	
		R6~R7	1,120,300	782,300	338,000	—	* 458,000	338,000	796,000		310,000	5,000	6,300	500	2,500	
	経済学部	H29~R3	1,037,800	694,800	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500		
		R4~R5	1,057,800	729,800	328,000	—	* 448,000	328,000	776,000		270,000	5,000	6,300	500		
		R6~R7	1,117,800	779,800	338,000	—	* 458,000	338,000	796,000		310,000	5,000	6,300	500		
	文 学 部	心理学 教育学科 以外	H29~R3	1,113,800	728,800	385,000	60,000	385,000	385,000	770,000		270,000	5,000	6,300	500	2,000
			R4~R5	1,133,800	768,800	365,000	—	* 485,000	365,000	850,000		270,000	5,000	6,300	500	2,000
			R6~R7	1,193,800	818,800	375,000	—	* 495,000	375,000	870,000		310,000	5,000	6,300	500	2,000
		心理学 教育学科	H29~R3	1,143,800	758,800	385,000	60,000	385,000	385,000	770,000	30,000	270,000	5,000	6,300	500	2,000
			R4~R5	1,163,800	798,800	365,000	—	* 485,000	365,000	850,000	30,000	270,000	5,000	6,300	500	2,000
			R6~R7	1,223,800	848,800	375,000	—	* 495,000	375,000	870,000	30,000	310,000	5,000	6,300	500	2,000
理 学 部	物理学 化学科 生命科学科	H29~R3	1,565,800	1,023,800	542,000	60,000	542,000	542,000	1,084,000	80,000	330,000	5,000	6,300	500		
		R4~R5	1,595,800	1,068,800	527,000	—	* 647,000	527,000	1,174,000	80,000	330,000	5,000	6,300	500		
		R6~R7	1,670,800	1,126,300	544,500	—	* 664,500	544,500	1,209,000	80,000	370,000	5,000	6,300	500		
	数学科	H29~R3	1,485,800	943,800	542,000	60,000	542,000	542,000	1,084,000		330,000	5,000	6,300	500		
		R4~R5	1,515,800	988,800	527,000	—	* 647,000	527,000	1,174,000		330,000	5,000	6,300	500		
		R6~R7	1,590,800	1,046,300	544,500	—	* 664,500	544,500	1,209,000		370,000	5,000	6,300	500		
国際社会科学部	~R3	1,246,800	794,300	452,500	60,000	452,500	452,500	905,000		270,000	5,000	6,300	500			
	R4~R5	1,286,800	844,300	442,500	—	* 562,500	442,500	1,005,000		270,000	5,000	6,300	500			
	R6~R7	1,356,800	899,300	457,500	—	* 577,500	457,500	1,035,000		310,000	5,000	6,300	500			
国際文化交流学部	~R3	1,153,300	723,300	430,000	60,000	430,000	430,000	860,000		220,000	5,000	6,300	500	1,500		
	R4~R5	1,173,300	763,300	410,000	—	* 530,000	410,000	940,000		220,000	5,000	6,300	500	1,500		
	R6~R7	1,208,300	785,800	422,500	—	* 542,500	422,500	965,000		230,000	5,000	6,300	500	1,500		
大 学 院	修士課程および博士前期課程	法学・政治学	~R7	709,700	455,700	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200	2,500	
		経済学・経営学	~R7	707,200	453,200	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200		
		心理学・臨床心理学 教育学以外	~R7	703,200	448,200	255,000		255,000	255,000	510,000		190,000		1,200	2,000	
		心理学・臨床心理学 教育学	~R7	733,200	478,200	255,000		255,000	255,000	510,000	30,000	190,000		1,200	2,000	
		実験	~R7	955,200	611,200	344,000		344,000	344,000	688,000	70,000	196,000		1,200		
		理論	~R7	885,200	541,200	344,000		344,000	344,000	688,000		196,000		1,200		
	博士後期課程	国際文化交流	~R7	782,700	482,700	300,000		300,000	300,000	600,000		180,000		1,200	1,500	
		法学・政治学	~R7	669,700	429,700	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200	2,500	
		経済学・経営学	~R7	667,200	427,200	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200		
		心理学・臨床心理学 教育学以外	~R7	663,200	423,200	240,000		240,000	240,000	480,000		180,000		1,200	2,000	
		心理学・臨床心理学 教育学	~R7	693,200	453,200	240,000		240,000	240,000	480,000	30,000	180,000		1,200	2,000	
		実験	~R7	905,200	580,200	325,000		325,000	325,000	650,000	70,000	184,000		1,200		
理論	~R7	835,200	510,200	325,000		325,000	325,000	650,000		184,000		1,200				
専門職大学院 法務研究科	~R7	1,301,200	744,200	557,000		557,000	557,000	1,114,000		186,000		1,200				

※は、第1期徴収分です。*学部(法・経・文・理・国・社・国・文)の授業料には在籍料120,000円を含むものとし、第1期に納付することとします。大学生については、上記納付金のほかに、校友会基本会費(永年同窓会費:徴収は1回のみ)を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします(R6以前入学者:35,000円 R7以降入学者:45,000円)。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、校友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。校友会基本会費に関するお問い合わせは、校友会事務局にご照会願います。校友会事務局 TEL:03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

学習院さくらアカデミー

学習院さくらアカデミーでは、今春も学生の皆さんのキャリアアップ・スキルアップを応援する講座を開講、下記の通り講座ガイダンスを実施します。また、一般の方々向けに特別講座もご用意していますので、ご応募をお待ちしています。

キャリアアップ・スキルアップ春期講座ガイダンス一覧

【春期講座“WEBガイダンス”日程一覧】

講座番号	講座名	日程	時間	ミーティングID	パスワード
092A	TOEIC600-700点達成WEB講座	5月11日(月)	19:00~19:30	870 3976 2003	sakura
		5月18日(月)			
093A	TOEIC730-860点達成WEB講座	5月12日(火)			
		5月19日(火)			
094A	チャレンジTOEIC900点達成WEB講座	5月13日(水)			
		5月20日(水)			
101A	宅建士総合WEB講座	4月20日(月)	19:00~20:00	944 2903 4290	887906
		4月23日(木)		960 1129 0564	986289

【学習院大学(目白キャンパス)ガイダンス日程】


講座番号	講座名	日程	時間	会場
095A~099A	MOS資格取得WEB講座【Excelエキスパート】 ITパスポート取得WEB講座 初めての生成AI!使ってみよう! Copilot活用講座	5月14日(木)	12:35~13:05	西2-301教室
		5月15日(金)		

【学習院大学(戸山キャンパス)ガイダンス日程】

講座番号	講座名	日程	時間	会場
095A~099A	MOS資格取得WEB講座【Excelエキスパート】 ITパスポート取得WEB講座 初めての生成AI!使ってみよう! Copilot活用講座	5月13日(水)	12:35~13:05	2号館-222教室

春期・特別講座

自民党と日本政治の将来 高市首相と自民党の大勝利がもたらすものは何か




日 時 6月8日(月) 10:00~11:30
講 師 野中 尚人 学習院大学教授
受講料 2,420円(1回)
本学在学生1,870円(学籍番号必)

対面講座

日本で初の女性首相が誕生しました。そして、2月の総選挙では、自民党は歴史的な大勝利を収めました。政治情勢の変化は大変に激しく、今後の政策にも大きな変動が起こることでしょう。衆議院と参議院のねじれなど、先行きの読めない状況もまだありますが、高市首相と自民党には大きなチャンスと、そして責任とが生まれました。他方で、全体的な右傾化やポピュリズム問題、野党勢力の再編成、国会のあり方など、いろいろと検討すべきことがあるようです。有権者はどのようなことに注目すべきなのでしょう。

漂流する日本経済 私たちの生活の行方を考える



日 時 7月4日(土) 13:30~15:30
(2時間)
講 師 宮川 努 学習院大学教授
受講料 2,970円(1回)
本学在学生2,420円(学籍番号必)

対面講座

2020年代の日本は、コロナ禍や短期間で変わるリーダーのスローガンに翻弄されてきました。一方、経済の方は、アベノミクスが唱えていたデフレ経済からインフレ経済へと変貌したにもかかわらず、依然低成長で、所得も改善しません。一体どこが間違っていたのでしょうか。また私たちはどのような経済を望んでいるのでしょうか。これらを総選挙の結果と日本経済の現状を踏まえながら皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

学習院 さくらアカデミーのホームページが新しくなりました

冬講座から(一部、秋講座から)、学習院さくらアカデミーのホームページが新しくなりました。「講座検索・申込み」をクリックして、講座のお申し込みをお願いします。「マイページ」へログインする際は、ログインID、パスワードが必要になりますので、大切に保管してください。「マイページ」を作成しておく、次回から簡単に講座をお申し込みいただけます。

キャリアアップサポート

by キャリアセンター

3年生、博士前期・修士課程1年生の方へ

■進路(就職・進学等)ガイダンス

～2028年卒業(修了)予定者は全員参加！～

- 日時:①4月13日(月)17:10～18:40
②4月14日(火) 9:00～10:30
③4月15日(水)17:10～18:40
④4月16日(木)17:10～18:40

場所:①～③創立百周年記念会館正堂(目白)
④やわらぎホール(戸山)

- ①4日間同一の内容なので都合の良い回に出席してください
②日時や場所・実施方法等を変更する場合にはG-Port等でお知らせしますので、必ず確認してください

いよいよ、4年間の学生生活も後半戦が始まります。就職か進学か、自分の将来の進路について考えながら、後半の学生生活を充実させ、将来につなげるために、キャリアセンターからアドバイスを送ります。学習院キャリアNavi(キャリアナビ)やG-Port等の必要な手続きについての説明や、3年生・M1年生対象の『就職GUIDE BOOK』の配付を予定していますので、2028年卒業(修了)予定者は全員参加してください。

4年生、博士前期・修士課程2年生の方へ

キャリアセンターでは内定先や選考途中の企業等に提出する推薦状(自由応募の学生に対するもの)は発行しません。その旨を記した「就職活動における自由応募での推薦状の発行について」の文書をホームページに掲載していますので、企業等から推薦状の提出を求められた際には、その文書を印刷し提出することで対応してください。

なお、教授推薦等による推薦応募の場合の推薦状については、学部・学科事務室や担当教員に別途ご相談ください。



令和8年度 前期 キャリア・就職支援プログラム

現時点で実施を予定している講座は以下の通りです。
<1～3年生・M1年生対象> *は3年生・M1年生のみ対象

- 進路(就職・進学等)ガイダンス*
- 保護者向け就職ガイダンス*
- インターンシップガイダンス
- 先輩から話を聞く会
- 公務員ガイダンス
- 公務員志望者向けインターンシップガイダンス
- 留学生向け就職セミナー 等

<4年生・M2年生対象>

- 学内企業説明会
- 公務員試験特別対策講座
- エントリーシートブラッシュアップ会 等

※追加・変更がある場合は学習院キャリアNavi・G-Portにお知らせを掲載しますので、確認してください。

学習院キャリアNavi・G-Portの利用

キャリアセンターからの各種お知らせや個別相談・各種セミナーの予約は、主に学習院キャリアNaviとG-Portによって行っています。

<学習院キャリアNavi>

- ・進路希望の入力(3年生・M1年生対象)
- ・キャリア相談の予約
- ・キャリアセンター主催の各種ガイダンス・セミナーの案内や予約
- ・キャリアセンター配信の動画閲覧
- ・学習院大学宛てに届いた求人票、インターンシップ情報の閲覧
- ・学校推薦(インターンシップ含む)等の求人情報
- ・進路決定届の提出(4年生・M2年生対象)

◆ログイン方法

<https://uc-student.jp/u-gakushuin/>

ID:20+学籍番号

初回パスワード:20+学籍番号

(例 学籍番号23123456の場合→2023123456)



ログインはこちら

<G-Port>

- ・キャリアセンター主催の各種ガイダンス・セミナーの案内
- ・その他の重要連絡(キャリアセンター開閉日スケジュール等)

キャリアセンターからの情報を逃さないよう定期的に学習院キャリアNaviやG-Portを確認するようにしてください。

その他キャリアセンター(目白キャンパス西5号館4階)や就職情報室(戸山キャンパス2号館1階)の掲示・ホームページでも情報を発信しています。

Let's go to the library

図書館へ 行こう

国際文化交流学部図書センター

「国際文化交流学部図書センター」のご紹介

大学統合に伴い、旧女子大学図書館が「国際文化交流学部図書センター」として生まれ変わりました。戸山キャンパス8号館にあり、蔵書は約23万冊です。日本や世界の文化(服飾、建築、食品等)に関する資料が多く所蔵されています。静かで落ち着いた環境ですので、ぜひ一度ご来館ください。国際文化交流学部の学生はもちろん、どの学部の学生もお使いいただけます(要学生証)。



外観



<館内施設紹介>

■個人ブース

発話可能な個室型ブースが3部屋(うち1部屋は2名利用可)あります。Web会議や就活の面接にも利用可能で、とても人気があります。専用Webサイトから予約のうえご利用ください。

■個人キャレル

半個室型のキャレルが2階に5席、1階に13席あります。発話不可で、学修に集中したいときに最適です。専用Webサイトから予約のうえご利用ください。

■ラーニングスクエア / ディスカッションルーム

会話をしながらのグループ学習が可能なエリアです(貸切不可)。机の移動もできますので、プレゼン準備等に活用してください。予約不要です。

■PC貸出ロッカー

館内で利用できるノートPC(30台)とプロジェクタ(2台)を借りることができます。



リラックスできるソファ席も

<資料の利用について>

■所蔵している図書・映像・録音資料は、大学図書館または法経図書センターに取り寄せて借りることができます(禁帯出資料を除く)。GLIM/OPACで検索・手続きをしてください。

■雑誌は直接来館してご利用ください。娯楽系の雑誌や一般誌、洋雑誌の一部は館内ネットワーク限定で「dマガジン」から閲覧できます。

全館共通

山手コンソ新規加盟館のお知らせ

山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムに「上智大学」が新たに加盟し、4月1日より相互利用が可能になります。学習院大学の学生は、所属キャンパスを問わず、コンソーシアム加盟大学の図書館に入館し、資料の閲覧、貸出サービスを利用できます。本学で所蔵していない資料が必要な際は、コンソーシアム加盟大学をご利用ください。

<山手コンソ加盟大学>

青山学院大学、学習院大学、國學院大学、
上智大学、専修大学、東洋大学、法政大学、
明治大学、明治学院大学、立教大学



大学図書館

霞会館文庫について

大学図書館では、一般社団法人霞会館の研究助成金により、本院の教育における日本文化の継承発展および国際化の推進を計ることを目的に、霞会館文庫として、日本の文化一般・芸術・自然に関する図書や雑誌を毎年購入しています。

令和7年度は『近世城郭の考古学』『特選落語SPレコード文句集成』『幻の源氏物語絵巻』をもとめて』等を購入しました。

(令和7年12月撮影)



大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通

令和8年度より開館時間が変わります

4月1日より開館時間を以下の通り変更します。3館共に休講期の開館時刻の変更が中心ですが、法経図書センターでは、開講期の閉館時刻も短縮します。詳細は、各館のWebサイトでご確認ください。

●大学図書館

休講期開館時刻 / 8:45→10:00に変更

●法経図書センター

開講期閉館時刻 / 21:00→20:00に変更

休講期開館時刻 / 8:45→10:00に変更

●理学部図書室

休講期開館時刻 / 8:45→10:00に変更

※GLIM/OPAC右上のメニューバーより「開館カレンダー」を確認できます↑



春季休業中の長期貸出の返却期限について

春季休業中の長期貸出の返却期限は以下の通りです。

返却期限:4月20日(月)



保健センター

保健センターでは、皆さんが心身共に健康で個々のライフスタイルを豊かなものにできるよう、医師や看護師がサポートをしています。気軽にご利用ください。また、相談や診察等の内容は守秘義務で守られていますのでご安心ください。

健康的に大学生を送るための基本

- 1日3食必ず食べる(食べ過ぎや過度なダイエットに注意、バランスよく)
- 睡眠をとる(6~8時間を心がける)
- 運動する(自分に合った運動を継続する)
- タバコを吸わない(病気を発症するリスクが高い、周囲の人への迷惑、環境汚染となる)
※学習院大学では、学内全面禁煙を目指しています。
- アルコールは未成年には飲ませない、イッキ飲みをしない
※民法の成人年齢が18歳に引き下げられましたが、アルコールやたばこについては20歳になるまで禁止です。
- 肥満防止(肥満は合併症の原因になる。高血圧・糖尿病・脂肪肝・動脈硬化・心疾患等)
- ストレス発散(自分なりの方法を見つける)
- 毎年健康診断を受ける(自分の健康を毎年チェックする)

保健センターの主な業務

▶定期健康診断・特殊健康診断

定期健康診断(全学年対象)・特殊健康診断(理学部対象者)の実施。健康管理上、必要な学生には保健指導を行っています。

▶健康教育

ホームページやCOMPASS等の広報誌、リーフレット等を通じて、健康に役立つ情報の提供、応急手当法の指導、救命講習会を随時行っています。

▶健康相談

健康的に大学生を送るために、学校医、精神科医、看護師が相談に応じています。

体調に不安を感じ、病院へ行くべきか迷っている等、困っていることがあれば、ぜひ利用してください。

気持ちが落ち込む、空気を読むのが苦手、将来のこと、友人や家族との人間関係等、精神的不安がある場合は専門の医師が来ていますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。

また、学校感染症に罹患し、回復後登校を再開する際の「登校許可証」の内容確認も行っています。

▶医療機関の紹介

学校医と面談のうえ、必要な場合のみ「診療情報書」を作成しています。

▶応急処置や休養への対応

ケガをしたり、体調が悪かったりしたとき等に応急処置対応を行っています。

また必要に応じ、セルフケアを継続できるような支援をしています。保健センターの利用に費用はかかりません。医療機関ではないため、薬を渡すこともありません。頭痛や生理痛等で日頃から薬を使用する方は、自分に合った飲み慣れたお薬を携帯しておきましょう。

▶健康診断証明

就職活動、実習、進学、留学、試合等に必要健康診断証明書を発行しています。

但し、定期健康診断および事後指導(対象者のみ)を受けていない場合には発行できません。

▶開室時間

【目白・戸山キャンパス共通】
月～金 8:40～16:45 / 土 8:40～12:30

▶場所

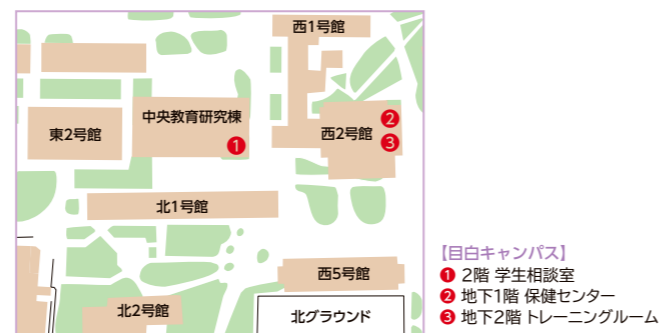
【目白キャンパス】西2号館 地下1階
【戸山キャンパス】1号館 1階

▶学校医来室時間

内科医・精神科医が在籍しています。
執務日は、ホームページをご確認ください(毎月更新)。
精神科医との面談を希望される場合は、予約制となりますので、事前にご連絡ください。
◎相談内容、個人のプライバシーは厳守します。

▶健康診断に関する予定

健康診断関連	日程
学生定期健康診断	4月1日(水)・2日(木)・3日(金)・4日(土)・6日(月)・7日(火)
健康診断の結果通知	4月末 ※G-Portにより通知
健康診断証明書発行開始	5月7日(木)から(予定)
特殊健康診断(理学部対象者)	春季:6月8日(月)～7月17日(金) (土曜日実施なし) 秋季:10月26日(月)～11月20日(金) (土曜日実施なし)



スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご利用ください。

▶開室時間/授業期間中…月～土 9:00～21:00

(体力トレーニングの授業がある時間を除く)
授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

▶場所/西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。
※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>)で確認ができます。
※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

学生相談室

▶困りごとがあったら

喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境とまどい不安に思うこともあります。一人で考え、解決していくことは大切ですが、ときにはなかなか解決の糸口が見えないこともあります。

そんなときには一人で悩まず、学生相談室を訪ねてください。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面したさまざまな問題について専門の相談員(公認心理師・臨床心理士)が対応します。

所属する学部・研究科のあるキャンパスの学生相談室の受付、または電話で事前に予約をおとりください。

目白キャンパス

- 開室時間 月～金曜日 9:30～17:00(12:00～13:00閉室)
土曜日 9:30～12:30
- 場所 中央教育研究棟2階
- 電話 03-5992-1062

戸山キャンパス

- 開室時間 月・水・金曜日 9:30～17:00(12:00～13:00閉室)
- 場所 4号館1階
- 電話 03-3203-7169

ホームページ

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/counseling/>

- *相談室は秘密厳守としており、相談者のプライバシーは固く守られますので、安心してご利用ください。
- *相談は無料です。
- *新一年生、編入学の方には、学生相談室についてご案内しますので、ぜひ一度お立ち寄りください。
- *ご家族・保証人の方からの本学学生に関するご相談もお受けしています。
- *閉室日が臨時に変更される場合がございますので、学生相談室ホームページでご確認ください。
- *相談内容や希望に応じて、学内のほかの窓口や学外の専門機関を紹介します。

学習院蓼々会からの お知らせ

学習院蓼々会は、学生の皆さまの学び・学生生活をサポートしております。その中から、この春におすすめのサービスについてご案内いたします。

ノートPC

オンライン授業や履修登録、レポート作成、就活など、PCを使う場面は学年が上がるごとに増えていきます。大学生活に十分な性能と、携帯性を備えたPCを、お得なアカデミックモデルでご用意しました。

電子辞書

専門分野を深く学ぶためのコンテンツを多数収録した大学生モデルです。TOEIC®対策やSPI対策など就活にも使えます。また、本体と同時に購入で、第2外国語コンテンツが特別価格になる特典付きです。

関数電卓・実務電卓

理学部の方へお薦めの関数電卓、経済学部や会計系資格取得を目指す方へお薦めの実務電卓を特別価格で提供しております。実務電卓は大手資格学校で採用しているモデルです。ぜひご確認ください。

学生総合補償制度

学生ご本人のケガ・病気を、学内外、国内国外問わず24時間365日補償します。さらに、アルバイト・インターンシップ中も含めた賠償責任や、扶養者の方の万一の時の学費の補償にも対応しています。

運転免許

運転免許を取るなら「安い(料金)&早い(予約)&安心(教習所)」のキャンパスプランがおすすめです。学内設置の総合カタログでは、提携している教習所や特典についてご紹介しております。

ゼミ合宿・旅行

団体旅行は、宿以外にバスや会議室、イベント企画など手間がかかります。ぜひ、学習院大学と提携している学生旅行専門会社の毎日コムネットにご相談ください。いろいろな特典付きプランをご用意しています。

株式会社学習院蓼々会



HP: <https://g-shinshinkai.co.jp>
Mail: info@g-shinshinkai.co.jp
TEL:03-5979-7767 FAX:03-3985-3709

「学習院大学の学生」は、社会一般において一定の評価をいただいています。社会は、皆さん自身が思っている以上に、皆さんを学習院大学の学生として認識し、注目しています。常に学習院大学の学生としての誇りを持って行動してほしいと思います。

以下には、学内における注意事項も含まれていますが、新しい学年を迎えた4月のこの時期に改めて確認するようにしてください。

飲酒について

20歳未満の飲酒は法律で禁止されているのももちろんですが、20歳になってからも、お酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がりますので、絶対に行わないでください。

学内での飲酒、学内への酒類持込みは禁止です

特別に許可された行事以外の野外での飲酒、許可されている施設以外での飲酒は一切禁止です。

また、酒類の学内持込みも厳禁です。卒業生からの寄贈品や、合宿等から持ち帰った酒類を黎明会館部室に保管(放置)することも禁止ですので注意してください。

違反が認められた場合は厳正に対処します。

学外での飲酒について

本学学生であることの自覚を持って、節度ある飲酒を心がけてください。

▶20歳未満の飲酒は厳禁:20歳未満は飲まない、飲ませない

▶一気飲みの禁止:一気飲みをしない、させない

▶会合終了後は速やかに解散:店や駅の前で騒がない、付近の通行を妨げない、近隣に迷惑をかけない

急性アルコール中毒について

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、死に至る危険性があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まないこと、自分の適正飲酒量を守ること等が重要です。

急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁救急相談センター(「#7119」または「03(3212)2323」(24時間対応))に相談し、必要な場合には救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

薬物乱用について

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、危険ドラッグをはじめ麻薬や覚せい剤等の薬物を使うことです。たとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の使用は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳正な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を使用したことが原因で引き起こされたと思われる事故も増えており、人生を棒に振ることにもなりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に手を出さないでください。

悪徳商法

路上で「無料体験」「アンケート調査」等と称して呼び止めて、商品やサービスを契約させる「キャッチセールス」、はがきや電話で呼び出し、契約を迫る「アポイントセールス」、誇大表現を用いたり、違法な手法で友人を次々と勧誘することで被害が広がる「悪徳マルチ商法」等、悪徳商法が後を絶ちません。

特に「悪徳マルチ商法」については、自分や自分の友人なら大丈夫と過信することなく、十分に注意するようにしてください。またこのような誘いを受けた場合は、個人情報を伝えないこと、きっぱりと断ることが大切です。

ソーシャルメディアの使い方について

近年、ソーシャルメディア(SNSや動画共有サイト等)の普及により、情報を気軽に世界中に発信できるようになりました。皆さんにとっても、手軽で便利で、友人間のコミュニケーションには欠かせないツールになっていることと思いますが、その使い方について今一度考えてみてください。

どのようなサービスに、どのようなテキストや画像を載せるかは、皆さんの意思に任されています。誰に許可を得ることもなく主体的にできてしまいますが、掲載した時点で、自分の意思では回収も消去も完全にはできなくなることをよく認識してください。

そのうえで、掲載した内容によっては、周囲に大きな影響を及ぼすことを改めて想像してください。他意がなかったとしても、自分自身が誤解されたり、他者を傷つけてしまう結果を招くかも知れません。その後後末は自分でつけることはできず、大学生がとれる責任範囲ではおさまりません。

情報は常に世界中に向けて発信されています。うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報の流出、名誉毀損、犯罪への関与の疑いがかかることさえあります。また、就職活動の際には、エントリー先の企業の方が、あなたの情報を見ている可能性もあります。

ソーシャルメディアの利用にあたっては、「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」に従って、リスクを理解し、マナーを守って行動してください。

カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください

最近、大学キャンパス内において、学外者がコンサートやボランティアを誘い文句に親しげに本学学生に声をかけ、接触する事例が多発しています。本学では、このような学外者の勧誘は一切認めておりません。また、在学生による学内での布教活動も一切認めておりません。

声をかけられても、不用意に自分の名前、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報を教えないよう、十分に気をつけてください。

一部の宗教団体には、日常的な学生生活を送れなくなるような行動を強いるカルト集団があります。学生の皆さんは、安易な誘いに乗らないよう、十分に注意をしてください。

何らかの勧誘をされた等、不安のある学生は、学生課まで相談に来てください。

学内での喫煙について

<目白キャンパス>

目白キャンパス内は完全分煙です。喫煙は、キャンパス内に設置している「喫煙所(2カ所)」でお願いします。分煙を徹底するために「喫煙所内での喫煙を徹底してください。受動喫煙防止にご協力をお願いします。」

●建物内はベランダを含めて全て喫煙禁止です。違反行為者に対しては、厳正に対処します。

●大学内での喫煙は必ず屋外の「喫煙所」で行ってください(喫煙場所は「喫煙所マップ」を参照してください)。

●歩きタバコ・吸殻のポイ捨て等、喫煙マナーに反する行為は禁止です。

<戸山キャンパス>

戸山キャンパス内は完全禁煙です。



喫煙所マップ

学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて

学校法人学習院では、情報資産のセキュリティを確保するため、「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を制定しています。

対象者には、本院の情報を利用するすべての者として、学生諸君も含まれますので、以下にその全文を掲載して周知します。

学校法人学習院情報セキュリティポリシー

平成29年4月1日施行 令和8年4月1日改正

I. 情報セキュリティ基本方針

1. 基本理念及び目的

学校法人学習院(以下「本院」という。)において、健全な教育・研究活動を実践し、社会的責務を果たすためには、情報基盤の充実に加え、情報資産のセキュリティ確保が不可欠である。

そのために、本院の教職員、学生その他本院の構成員は、情報資産の価値を十分に認識し、本院の情報資産を守るだけでなく、外部に対する不正な情報提供、情報資産の侵害等が行われないように努め、本院における情報システムの信頼性を高めていかなければならない。

そこで、本院においては、次の事項の実現を目的として「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」(以下「本ポリシー」という。)を制定し、本院の全構成員に周知を図ることとする。本院の提供する情報資産に関連するサービスを利用する者は、本ポリシーを遵守する責任があり、意図の有無を問わず、本院内部及び外部(以下「内外」という。)の情報資産に対する権限のないアクセス、改ざん、複写、破壊、漏えい等をしてはならない。

- (1) 本院に対する情報セキュリティ侵害を阻止すること。
- (2) 内外の情報セキュリティを侵害する行為を抑止すること。
- (3) 情報資産の管理・運用を行うこと。
- (4) 情報セキュリティ侵害の早期検出と迅速な対応を実現すること。

2. 用語の定義

本ポリシーで使用用語の定義は、以下のとおりとする。

- (1) 情報
 - 本院の教育・研究・管理運営に関わる者が作成し、又は収集及び取得した内容が記録された文書、電子文書、情報システム内のデータ、その他それに準ずるものをいう。
- (2) 情報システム
 - ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるものであって情報処理を行う仕組みであり、本院により所有又は管理されているもの及び本院との契約又は他の協定に従って提供されるものをいい、本院の情報ネットワークに接続される機器を含む。
- (3) 情報資産
 - 情報及び情報を管理する仕組み(情報システム並びにシステム開発、運用及び保守のための資料等)をいう。
- (4) 情報セキュリティ
 - 情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。
 - ア 機密性 情報資産にアクセスすることを許可された者だけが、情報資産にアクセスできることを確保すること。
 - イ 完全性 情報資産が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること。
 - ウ 可用性 情報資産にアクセスすることを許可された利用者が、必要ときに情報にアクセスできる状態を確保すること。
- (5) 教職員
 - 本院に勤務する常勤又は非常勤の教員及び職員(派遣職員、アルバイトを含む)をいう。
- (6) 学生・生徒等
 - 本院通則に定める学部学生、大学院生、科目等履修生、特別聴講学生、委託生、研究生、協定留学生等、及び各科の生徒・児童等をいう。
- (7) 利用者
 - 本院の情報資産を利用するすべての者をいい、役員、教職員、共同研究者、学生・生徒等、父母保証人、委託業者、学外者等をいう。
- (8) 業務委託
 - 本院の業務の一部又は全部について、契約をもって外部の者に実施させることをいう。「委任」「準委任」「請負」といった契約形態を問わず、全て含むものをいう。

- (9) クラウドサービス
 - 事業者によって定義されたインタフェースを用いた、拡張性、柔軟性を持つ共用可能な物理的又は仮想的なリソースにネットワーク経由でアクセスするモデルを通じて提供され、利用者によって自由にリソースの設定・管理が可能なサービスをいう。クラウドサービスの例としては、SaaS(Software as a Service)、PaaS(Platform as a Service)、IaaS(Infrastructure as a Service)等がある。
- (10) 機器等
 - 情報システムの構成要素(ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体等)の総称をいう。
- (11) 外部サービス
 - 本院が委託する業務委託、事業者が本院に対し提供するクラウドサービス等をいう。
- (12) インシデント
 - 情報の漏洩・違法な情報取得や改ざん、破壊・消失、情報システムの機能停止等、情報セキュリティに関する事故・障害、又はそれらにつながる可能性のある事象をいう。
- (13) 各部署
 - 本院が設置する各学校及び事務組織をいう。
- (14) サーバ装置
 - 情報システムの構成要素である機器のうち、通信回線等を經由して接続してきた端末等に対して、自らが保持しているサービスを提供するもの(搭載されるソフトウェア及び直接接続され一体として扱われるキーボードやマウス等の周辺機器を含む。)をいい、特に断りがない限り、本院が調達又は開発するものをいう。
- (15) 端末
 - 情報システムの構成要素である機器のうち、利用者が本院の管理するネットワークに接続する情報機器(搭載されるソフトウェア及び直接接続され一体として扱われるキーボードやマウス等の周辺機器を含む。)をいう。
- (16) 取扱制限
 - 情報の取扱いに関する制限であって、複製禁止、持出禁止、配付禁止、暗号化必須、その他の情報の適正な取扱いを利用者に確実に行わせるための手段をいう。
- (17) 情報セキュリティ関係規程
 - 本ポリシー、学習院情報セキュリティ委員会規程(以下「委員会規程」という。)、学校法人学習院情報セキュリティ管理規程(以下「管理規程」という。)、学校法人学習院情報セキュリティ管理基準(以下「管理基準」という。)及び学校法人学習院外部サービス利用規程(以下「外部サービス利用規程」という。)をいう。
- (18) 自己点検
 - 教職員が、情報の梱卸、外部サービスに関する契約内容の確認等の方法を用いて、自らの役割に応じて実施すべき情報セキュリティ対策を実施していることを点検し、情報セキュリティ関係規程の遵守状況等を確認することをいう。
- (19) 監査
 - 本院内部又は外部の独立性を有する者が、利用者へのヒアリング、文書レビュー、情報システムに対する脆弱性診断等の方法を用いて、客観的に本院の情報セキュリティ対策及び水準を確認することをいう。

3. 方針

本ポリシーの目的を達するため、本院は本ポリシー第二章情報セキュリティ対策基準、情報セキュリティ関係規程の定めるところにより、以下に関する情報セキュリティ対策を行う。

- (1) 組織及び体制の整備
- (2) 情報資産の分類と管理

- (3) 情報システム利用時の対策
- (4) 教育・啓発
- (5) 外部サービス利用時の対策
- (6) インシデントへの対応
- (7) 情報セキュリティの評価及び見直し
- (8) (1)～(7)を含む情報セキュリティマネジメントの実施

4. 対象範囲及び対象者

- (1) 本ポリシーの対象範囲は、次のとおりとする。
 - ア 本院が管理する情報資産
 - イ 本院の諸活動に伴い、業務委託先において取り扱われる情報資産
- (2) 本ポリシーの対象者は、利用者とする。

5. 利用者の義務

- ア 利用者は、情報セキュリティの重要性を認識し業務の遂行にあたっては、情報セキュリティ関係規程及びその他関連法令等を遵守しなければならない。
- イ 利用者は、内外に対して、情報セキュリティを損ねる行為をしてはならない。
- ウ 利用者は、権限のない情報を取得、閲覧したり、許可のない情報を利用してはならない。

6. 違反者への措置

利用者が、本ポリシーに違反した場合には、法令、学習院就業規則、学則等に基づき、処分、その他の措置を行うことがある。

II. 情報セキュリティ対策基準

1. 趣旨

この対策基準は、本ポリシー基本方針の目的を達成するために、必要な組織・体制、基準、指針等を定めるものとする。

2. 組織及び体制

- (1) 責任者、管理者等
 - ア 本院における情報セキュリティを確保するために、組織及び体制を次のとおり定める。組織・体制図は、別表のとおりとする。
 - イ 情報セキュリティ最高責任者
 - ア 本院に情報セキュリティ最高責任者を置き、総務担当常務理事をもって充てる。情報セキュリティ最高責任者は、本院の情報セキュリティに関する総轄的な意思決定をし、内外に対する責任を負う。
 - イ 部局情報セキュリティ実施責任者
 - ア 本院に部局情報セキュリティ実施責任者を置き、教育研究組織においては各学校長、事務組織においては事務局長をもって充てる。部局情報セキュリティ実施責任者は、各部署の情報セキュリティに関する権限と責任を有する。
 - ウ 部局情報セキュリティ担当者
 - ア 各部署に部局情報セキュリティ担当者を置き、次に掲げる者をもって充てる。部局情報セキュリティ担当者は、個々の情報機器、ソフトウェア及び情報を管理・監督し、情報セキュリティを維持するための責任を負い、部局情報セキュリティ管理責任者を補佐し、利用者を支援する。
 - (ア) 大学の教育研究組織
 - 学部長、研究科長、センター所長
 - (イ) 高等科・中等科・女子高等科・女子中等科・初等科の教育研究組織
 - 電算機主任
 - (ウ) 幼稚園の教育研究組織
 - 園長が指名した者
 - (エ) 事務組織
 - 事務部長(事務部長が置かれていない部署においては次長、課長又は事務長等)
 - エ 情報セキュリティ管理者
 - ア 情報システム統括部情報システム統括課に情報セキュリティ管理者を置く。情報セキュリティ管理者は、基幹ネットワークと主要なサーバ装置を運用管理し、情報セキュリティを維持するための責任を負い、情報セキュリティ最高責任者、部局情報セキュリティ管理責任者、部局情報セキュリティ実

- オ 利用者
 - ア 研究室等において、利用者自らが直接管理する情報資産を持つ場合については、各利用者が、その情報セキュリティに関する責任を負う。
- (2) 情報セキュリティ委員会
 - ア 本院における情報セキュリティ対策を推進し、本院の情報システムの安全かつ適切な運用を図るため、情報セキュリティ委員会(以下「委員会」という。)を置く。
 - イ 委員会は、情報セキュリティ対策の意思決定及び情報セキュリティ対策の管理・評価を担い、本ポリシーの評価及び改訂のほか、情報資産に対する重大な脅威への警戒・監視、情報セキュリティ侵害への対応、情報セキュリティに係る教育の実施、その他情報セキュリティに関する事項を審議する。
 - ウ 委員会の運営等に関し、必要な事項については、委員会規程の定めるところによる。
 - エ 本委員会の運営に関する事務は、総務部総務課及び情報システム統括部情報システム統括課が担当する。

3. 情報資産の分類と管理

本院の保有する情報資産に対して教職員は、管理基準に定める情報の格付や取扱制限等の管理の方法に則って管理しなければならない。

4. 情報システムの利用時の対策

教職員の情報システムの利用について必要な事項は、管理規程に定める。

5. 教育・啓発

- ア 情報管理最高責任者及びその指示を受けた情報セキュリティ管理者は、教職員に対して情報セキュリティに係る各年度の教育実施計画を策定し、当該計画に沿って実行しなければならない。
- イ 情報管理責任者及びその指示を受けた情報管理担当者は、学生・生徒等に対して情報セキュリティに係る各年度の教育実施計画を策定し、当該計画に沿って教育しなければならない。大学の学生に対する教育実施計画の策定及び教育は計算機センターが主となり教育を行うものとする。
- ウ 教職員及び学生・生徒等は、教育実施計画に従って、情報セキュリティに係る教育を受けなければならない。
- エ 上記を含む教職員に関する情報セキュリティに係る教育の具体的な事項は、管理規程に定める。

6. 外部サービスの利用時の対策

- (1) 業務委託
 - ア 業務委託する場合は、委託業者から再委託を受ける業者等も含め、本ポリシーを遵守することを明記した契約を締結するものとする。業務委託について必要な事項は、外部サービス利用規程に定める。
- (2) クラウドサービス
 - ア クラウドサービスの利用について必要な事項は、外部サービス利用規程に定める。

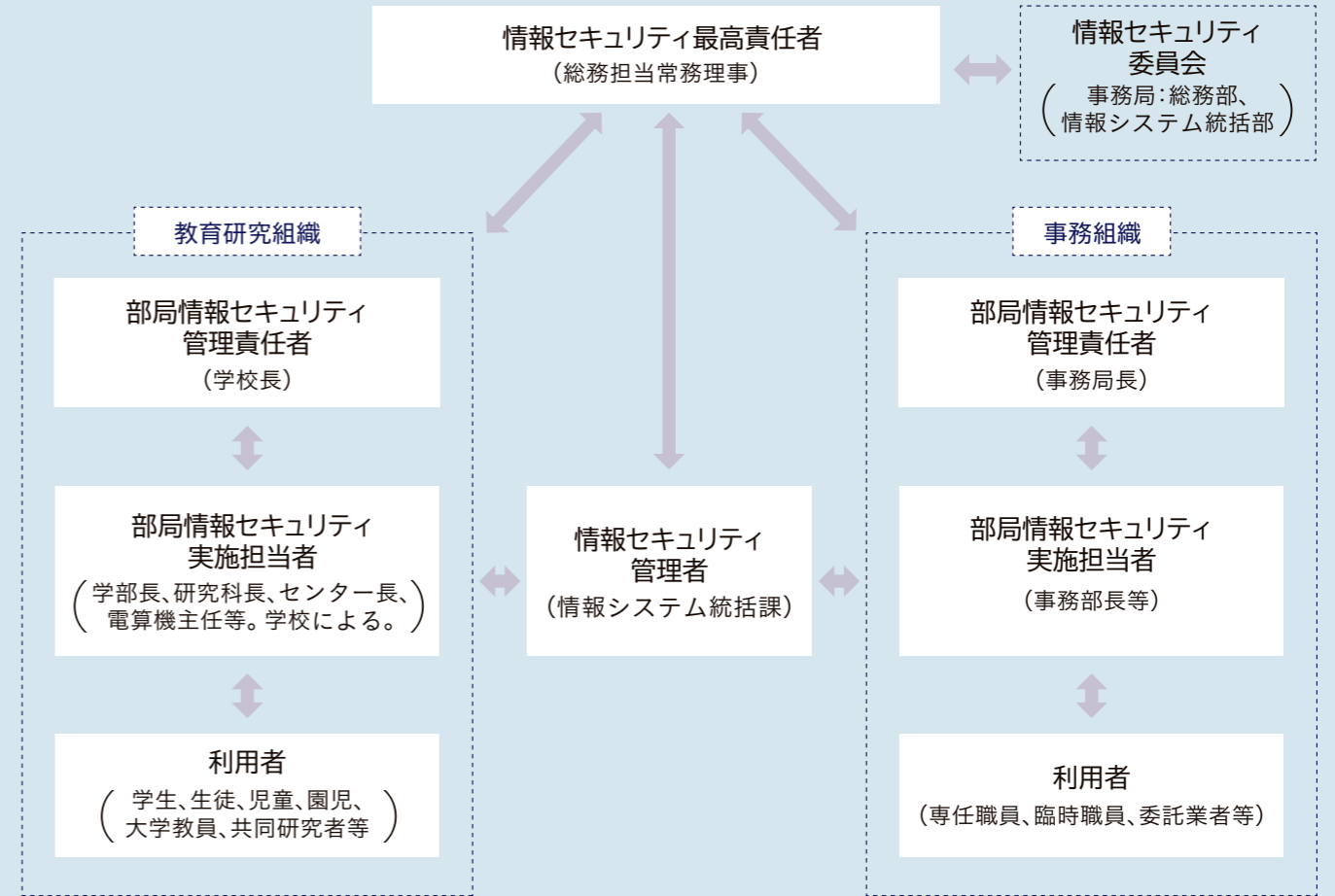
7. インシデントへの対応

- ア 利用者は、インシデントを認知した場合には、直ちに部局情報セキュリティ実施担当者に報告し、指示に従わなければならない。
- イ 情報セキュリティ最高責任者、部局情報セキュリティ管理責任者、部局情報セキュリティ実施担当者、情報セキュリティ管理者は、管理規程及び管理基準に則り、速やかに必要な措置を講じなければならない。
- ウ 上記を含むインシデントへの対応に関する具体的な事項は、管理規程及び管理基準に定める。

8. 情報セキュリティの評価及び見直し

情報セキュリティ最高責任者は、情報セキュリティの運用、自己点検及び情報セキュリティ監査の結果等を総合的に評価するとともに、本院を取り巻く情報セキュリティに係る脅威や技術の動向又は本院におけるインシデントの発生等の情報セキュリティの状況の変化を踏まえ、情報セキュリティ委員会の審議を経て、情報セキュリティ関係規程について見直しを行わなければならない。

別表 組織・体制図



学習院大学ハラスメント相談窓口 —令和8年度相談員—

本学では、皆さんがハラスメントその他の人権侵害と差別のない良好な環境のなかで学生生活を送れるよう、ハラスメント相談窓口を設置しています。
 ○学部・学科等を問わず、どの相談員でも相談できます。
 ○相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
 ○関連規程、ガイドラインは、「大学ホームページ(学則・諸規程)」に掲載されています。

相談員氏名	所属・職	連絡先(e-mail)
常岡 孝好 (つねおか たかよし)	法学部 法学科教員	19980064@gakushuin.ac.jp
庄司 香 (しょうじ かおり)	法学部 政治学科教員	kaori.shoji@gakushuin.ac.jp
五十嵐 岳 (いがらし たく)	経済学部 経済学科教員	gaku.igarashi.hc@forw.slmail.me
井関 紗代 (いせき さよ)	経済学部 経営学科教員	sayo.iseki@gakushuin.ac.jp
今野 弘章 (こんの ひろあき)	文学部 英語英米文化学科教員	hiroaki.konno@gakushuin.ac.jp
犬飼 彩乃 (いぬかい あやの)	文学部 ドイツ語圏文化学科教員	ayano.inukai@gakushuin.ac.jp
嶋田 透 (しまだ とおる)	理学部 生命科学科教員	toru.shimada@gakushuin.ac.jp
齊藤 結花 (さいとう ゆいか)	理学部 化学科教員	yuika.saito@gakushuin.ac.jp
関 麻衣 (せき まい)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	mai.seki@gakushuin.ac.jp
久保 公二 (くぼ こうじ)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	koji.kubo@gakushuin.ac.jp
春日 美穂 (かすが みほ)	国際文化交流学部 日本文学学科教員	miho.kasuga@gakushuin.ac.jp
小林 亮一朗 (こばやし りょういちろう)	国際文化交流学部 国際コミュニケーション学科教員	ryoichiro.kobayashi@gakushuin.ac.jp
稲村 晃伸 (いなむら てるのぶ)	法科大学院教員	20230004@gakushuin.ac.jp
早川 咲耶 (はやかわ さくや)	法科大学院教員	sakuya.hayakawa@gakushuin.ac.jp
学生センター部長	学生センター職員	中央教育研究棟1階学生センターに直接お問い合わせください。

令和8年度 学年暦

◆学部・大学院

第1学期	
行事等	日程
オリエンテーション	4月1日(水)～4月10日(金)
健康診断	4月1日(水)～4月4日(土)、 4月6日(月)、4月7日(火)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(金)
○1次履修登録期間(学部)	2・3年生 4月2日(木)～4月4日(土) 1・4年生 4月5日(日)～4月7日(火)
○1次履修登録期間(大学院)	4月5日(日)～4月7日(火)
第1学期授業開始	4月13日(月)
○2次履修登録期間	4月13日(月)～4月20日(月)
○履修修正期間	4月24日(金)～4月27日(月)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(金)
○履修取消期間(第1学期)	6月1日(月)～6月3日(水)
授業評価アンケート実施	7月中旬
補講期間	7月16日(木)～7月22日(水)
第1学期授業終了	7月22日(水)
◇試験期間	7月23日(木)～7月29日(水)
◇試験予備日	7月30日(木)
休講日	7月31日(金)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月3日(月)
夏季休業	8月1日(土)～9月17日(木)
集中講義期間	8月24日(月)～9月5日(土)
◇学期末試験追試験	9月7日(月)～9月10日(木)
【休日開講日】	授業日:4月29日(水)【昭和の日】 授業日:5月15日(金)【大学開学記念日】 補講日:7月20日(月)【海の日】

第2学期	
行事等	日程
○1次履修登録期間	9月9日(水)～9月11日(金)
第2学期授業開始	9月18日(金)
○2次履修登録期間	9月18日(金)～9月24日(木)
○履修修正期間	9月29日(火)～10月1日(木)
四大学運動競技大会(休講日)	10月16日(金)～10月18日(日)
開院記念日(休講日)	10月17日(土)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	10月31日(土)～11月4日(水)
○履修取消期間(第2学期)	11月6日(金)～11月9日(月)
授業評価アンケート実施	12月中旬
冬季休業	12月24日(木)～1月8日(金)
補講期間	1月12日(火)～1月15日(金)、1月18日(月)
第2学期授業終了	1月18日(月)
◇試験期間	1月19日(火)～1月28日(木)
◇試験予備日	1月29日(金)、1月30日(土)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月2日(火)
春季休業	2月1日(月)～3月31日(水)
◇学年末試験追試験	2月16日(火)～2月19日(金)
卒業生・修了者発表	3月10日(水)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(土)
【休日開講日】	授業日:9月21日(月)【敬老の日】 授業日:9月22日(火)【国民の休日】 授業日:9月23日(水)【秋分の日】 授業日:10月12日(月)【スポーツの日】 授業日:11月23日(月)【勤労感謝の日】

◆法科大学院

第1学期	
行事等	日程
オリエンテーション	4月1日(水)
健康診断	4月1日(水)～4月4日(土)、 4月6日(月)、4月7日(火)
○履修登録期間(第1学期)	4月1日(水)～4月3日(金)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(金)
第1学期授業開始	4月6日(月)
○履修修正期間(第1学期)	4月24日(金)～4月27日(月)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(金)
○履修取消期間(第1学期)	6月1日(月)～6月3日(水)
授業評価アンケート実施	7月上旬
補講期間	7月9日(木)、7月10日(金)
第1学期授業終了	7月10日(金)
休講日	7月11日(土)～7月22日(水)
◇試験期間	7月23日(木)～7月29日(水)
◇試験予備日	7月30日(木)
休講日	7月31日(金)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月3日(月)
夏季休業	8月1日(土)～9月17日(木)
◇学期末試験追試験	9月7日(月)～9月10日(木)
【休日開講日】	授業日:4月29日(水)【昭和の日】 授業日:5月15日(金)【大学開学記念日】

第2学期	
行事等	日程
○履修登録期間(第2学期)	9月9日(水)～9月11日(金)
第2学期授業開始	9月18日(金)
○履修修正期間(第2学期)	9月29日(火)～10月1日(木)
四大学運動競技大会(休講日)	10月16日(金)～10月18日(日)
開院記念日(休講日)	10月17日(土)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	10月31日(土)～11月4日(水)
○履修取消期間(第2学期)	11月6日(金)～11月9日(月)
授業評価アンケート実施	12月上旬
冬季休業	12月24日(木)～1月8日(金)
補講期間	1月12日(火)、1月13日(水)
第2学期授業終了	1月13日(水)
休講日	1月14日(木)～1月18日(月)
◇試験期間	1月19日(火)～1月28日(木)
◇試験予備日	1月29日(金)、1月30日(土)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月2日(火)
春季休業	2月1日(月)～3月31日(水)
◇学年末試験追試験	2月16日(火)～2月19日(金)
卒業生・修了者発表	3月10日(水)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(土)
【休日開講日】	授業日:9月21日(月)【敬老の日】 授業日:9月22日(火)【国民の休日】 授業日:9月23日(水)【秋分の日】 授業日:10月12日(月)【スポーツの日】 授業日:11月23日(月)【勤労感謝の日】

○履修・成績関係行事
◇試験関係行事
※各期間の受付時間等、詳細は必ずG-Portのお知らせを確認してください。

CONTENTS

02	新入生の皆さまへ	14	▶財務部
03	学習院NOW	15	▶学習院さくらアカデミー
	▶「国際文化交流学部」(新宿区・戸山キャンパス)誕生!	16	キャリアアップサポート
	▶「第38回オール学習院の集い」開催のお知らせ		▶キャリアセンター
04	▶創立150周年記念プロジェクト	17	図書館へ行こう
	▶学生の表彰について		▶国際文化交流学部図書センター▶全館共通
05	履修について		▶大学図書館・大学図書館・法経図書センター・ 理学部図書室共通
	▶学生センター教務課・教職課程事務室	18	ヘルス・サポート
	▶国際文化交流学部事務室		▶保健センター▶スポーツ・健康科学センター▶学生相談室
06	▶計算機センター▶学芸員課程事務室	19	学習院葉々会からのお知らせ
07	インフォメーション	20	学生生活を送るうえでの注意事項
	▶国際センター	21	学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて
11	▶学生センター教務課	23	学習院大学ハラスメント相談窓口
	▶情報システム統括部情報システム統括課		令和8年度 学年暦
12	▶学生センター学生課		
	▶東洋文化研究所		
13	▶史料館／霞会館記念学習院ミュージアム		

表紙写真 “キャンパス風景 春”